

(2019. 3. 28)

## 2019 年も、チームラボ、コシノジュンコ氏、松井るみ氏とのコラボ決定！

### 『万華響－MANGEKYO－』

#### JTB コミュニケーションデザイン主催 ノンバーバルエンタテインメント常設公演

JTB グループで様々なコミュニケーションサービスを提供する株式会社 JTB コミュニケーションデザイン（東京都港区、代表取締役社長：細野 顕宏、以下 JTB コミュニケーションデザイン）は、2019 年 4 月 10 日から有楽町・オルタナティブシアターで開催する『Revolutionary New Drumming Entertainment in Tokyo 万華響－MANGEKYO－』公演で、映像演出を『チームラボ』、衣装プロデュースをコシノジュンコ氏、舞台美術を松井るみ氏が担当することを発表しました。

『万華響－MANGEKYO－』は JTB コミュニケーションデザインと、世界 26 カ国 500 都市での公演で観客動員数 800 万人の実績を誇る、和太鼓エンタテインメント集団 DRUM TAO(ドラムタオ)が共同で企画、制作をする、東京を代表するエンタテインメントコンテンツです。ステージ空間の映像演出は、集团的創造によって、アート、サイエンス、テクノロジー、デザイン、そして自然界の交差点を模索している、学際的なウルトラテクノロジスト集団『チームラボ』とのタッグが決定。また、デザイナーのコシノジュンコ氏が洗練されたデザイン性の高い衣装をプロデュースし、400 作品以上の著名なライブ・オペラなどを支えるセットデザインを手掛ける松井るみ氏が本公演の舞台美術を担当することで、至高のクリエイター陣による、「伝統と革新」が織り成す日本独自の上質なエンタテインメントを創り出します。



※万華響公演イメージ

さらに本公演のオフィシャルパートナーには、全日本空輸株式会社、サッポロビール株式会社、東武鉄道株式会社が新たにオフィシャルパートナーとして参画することが決定しました。

JTB コミュニケーションデザインは、各社と連携した国内外への積極的な情報発信を通して、「世界が訪れたいくなる東京そして日本」を目指す取り組みに貢献していきます。

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

JTB 広報室 TEL : 03-5796-5833

< 一般のお客様からのお問い合わせ先 >

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン エリアマネジメント事業部

TEL : 03-5657-0683 (平日 10:00~18:00) 担当 : 井上・田中・大西

【『万華響-MANGEKYO-』2019年度公演 開催概要】 ※2019年3月28日現在

- 名称：Revolutionary New Drumming Entertainment in Tokyo 万華響-MANGEKYO-
- 主催：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン、日本テレビ放送網株式会社
- 企画・制作：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン、株式会社タオ・エンターテインメント
- 出演：DRUM TAO（ドラムタオ）
- オフィシャルパートナー：全日本空輸株式会社、サッポロビール株式会社  
東武鉄道株式会社、株式会社 JTB
- 協力：株式会社スタジオアルタ
- 公式サイト：<https://mangekyo-tokyo.com/>

<春期公演情報>

- 開催期間：2019年4月10日（水）～6月30日（日）※全121公演

- 開催日程：公演①：開場 14:30／開演 15:00 ※1公演約 80 分間

4月10・11・12・13・14・17・18・19・20・21・24・25・26・27・28・29日

5月1・2・3・4・5・6・9・10・11・12・15・16・18・19・22・23・24・25・26・29・30・31日

6月1・2・5・6・7・8・9・12・13・14・15・16・19・20・21・22・23・26・27・28・29・30日

- 公演②：開場 19:30／開演 20:00 ※1公演約 80 分間

4月10・11・12・13・16・17・18・19・20・23・24・25・26・27・28・29日

5月1・2・3・4・5・8・9・10・11・14・15・16・17・18・21・22・23・24・25・28・29・30・31日

6月1・4・5・6・7・8・11・12・13・14・15・18・19・20・21・22・25・26・27・28・29・30日

- 会場：オルタナティブシアター（有楽町）

東京都千代田区有楽町2丁目5番1号 有楽町マリオン(有楽町センタービル)別館 7F

- 入場料：◎全席 8,500円（税込）※車イス席含む

※車イス座席券の購入は電話での事前申込が必要となります。

- 主要な販売場所：

販売先	電話受付先・サイト URL
万華響公式サイト（WEB直販サイト） <日本語・英語>	<a href="https://mangekyo-tokyo.com/">https://mangekyo-tokyo.com/</a>
チケットぴあ	<a href="http://w.pia.jp/t/drum-tao-mangekyo/">http://w.pia.jp/t/drum-tao-mangekyo/</a> TEL:0570-02-9999 【Pコード 561-751】
ローソンチケット	<a href="https://l-tike.com/mangekyo">https://l-tike.com/mangekyo</a> 【Lコード 30062】
イープラス	<a href="https://eplus.jp/mangekyo/">https://eplus.jp/mangekyo/</a>
JAPANIcAN.com（ジャパニカン） ※訪日インバウンド向け	<a href="https://www.japanican.com/en/tour/list/?typecd=TOU&amp;typegrpcd=TPA&amp;kw=MANGEKYO">https://www.japanican.com/en/tour/list/?typecd=TOU&amp;typegrpcd=TPA&amp;kw=MANGEKYO</a>
SUNRISE TOURS（サンライズツアー） ※訪日インバウンド向け	コールセンターによる販売 TEL:03-6743-1597 ※営業時間：7:00～21:00（年中無休）
KLOOK（クルック） ※訪日インバウンド向け	<a href="https://www.klook.com/search?query=mangekyo">https://www.klook.com/search?query=mangekyo</a>

## 【出演者情報】

### ■DRUM TAO (ドラムタオ)



「THE 日本エンタテインメント」として世界で称賛されている、国内屈指のノンバーバル（非言語系）エンタテインメント和太鼓集団です。世界 26 カ国 500 都市での公演で観客動員数 800 万人の実績を誇る。2015 年にはブロードウェイ・トニー賞 4 部門にノミネートされた制作チームが TAO のために再集結し、2016 年には NY オフ・ブロードウェイ公演を大成功に収めました。世界中が注目する DRUM TAO の活動は、現在、多くのメディアからも注目を浴びている。

## 【万華響 2019 映像演出】

### ■チームラボ



2001 年から活動を開始。集团的創造によって、アート、サイエンス、テクノロジー、デザイン、そして自然界の交差点を模索している、学際的なウルトラテクノロジスト集団。7 万人が訪れた「チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地」(2014 年)、「ミラノ万博 2015」日本館をはじめ、シリコンバレー、台北、ロンドン、パリ、ニューヨーク、中国、シンガポールなど国内外で常設展およびアート展を開催。東京・お台場に《地図のないミュージアム》「森ビルデジタルアートミュージアム: エプソン チームラボボーダレス」を常設。2020 年秋まで東京・豊洲に《水に入るミュージアム》「チームラボ プラネッツ TOKYO DMM.com」を開催中。2019 年 3 月 23 日から TANK Shanghai (中国・上海)にて「teamLab: Universe of Water Particles in the Tank」を開催。チームラボ: <http://www.team-lab.com/>

## 【万華響公演 2019 舞台衣装】

### ■コシノ ジュンコ



新人デザイナーの登竜門「装苑賞」を最年少の 19 歳で受賞。1978 年パリコレクション初参加。北京、NY (メトロポリタン美術館)、ベトナム、キューバ、ポーランド、ミャンマーなど世界各地にてファッションショを開催。国際的な文化交流にも力を入れる。オペラやブロードウェイミュージカル《太平洋序曲》(トニー賞ノミネート)などの舞台衣装、スポーツユニフォーム、花火のデザイン等を手掛けるほか、国内被災地への復興支援活動も行っている。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 文化・教育委員。2025 年国際博覧会誘致特使。文化功労者。TBS ラジオ「コシノジュンコ MASACA」(毎週日曜 17 時〜)放送中。2012 年より DRUM TAO の舞台衣装を手掛けている。

## 【万華響公演 2019 舞台美術】

### ■松井 るみ (まつい るみ)



劇団四季を経てロンドンへ留学した後、舞台美術家として活動を開始。ブロードウェイデビュー作品にてトミー賞にノミネート。さらに OISTAT より、“世界の最も名誉ある舞台デザイナー 12 人”に選出される。